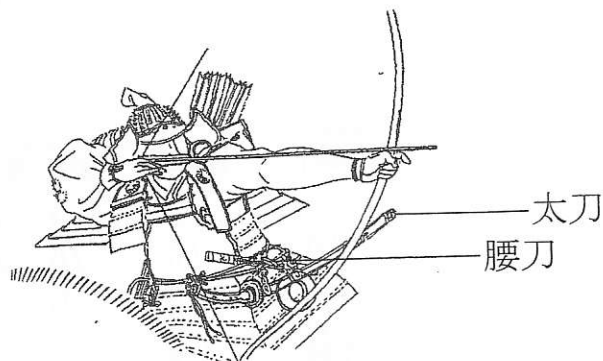


太刀・打刀・短刀・脇指の違い

太刀

刃長60cm以上
刃を下にして腰に吊るす。
(=佩く)

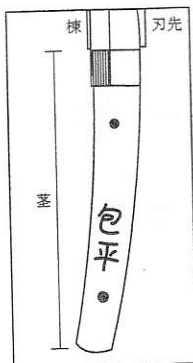
平安中期～室町初期



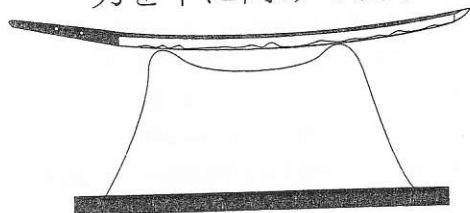
馬上で弓を引く武士
太刀を佩き腰刀を指す

銘の位置

なかご
茎の佩き表
(左腰に佩いた太刀の外側)



刃を下に向けて展示



打刀

刃長60cm以上
刃を上にして帯に指す。

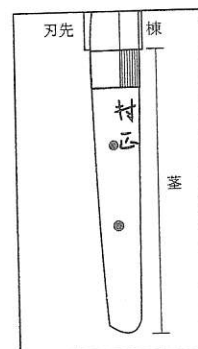
室町中期～



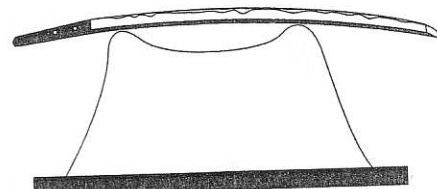
大小を指す武士

銘の位置

なかご
茎の指し表(太刀と逆面)



刃を上に向けて展示



短刀

刃長30cm以下

打刀と同様に帯に指す。
これを腰刀という。

脇指

刃長30～60cm

江戸時代には打刀と脇指を二本指し、
これを大小という。